

真宗総合研究所 研究紀要

15

大 谷 大 学

目 次

神統流に関する研究——泳法の解明を求めて——	中森一郎							
一九九六(平成八)年度研究所報告								
書簡体の研究								
梶井基次郎の書簡体小説	村井英雄							
Samuel Richardson の『田用手紙文例集』								
—— <i>Familiar Letters on Important Occasions</i> を読みて——	村瀬順子							
「人」と葉の自由—樋口一葉『通俗書簡文』の生成—」補遺	荒井とみよ							
ドイツにおける「書簡文化」(Briefkultur) と女性の書簡	渡邊洋子							
近世文人の書簡	水田紀久							
フランスにおける精神分析の現状								
——フランス文化におけるジャック・ラカンの占める位置——	J=D・ナシオ							
訳：番場 寛								
Imagining Hell: Genshin's Vision of the Buddhist Hells as								
found in the <i>Öjöyōshū</i>	Robert F. Rhodes							
73	53	43	31	25	13	3	23	1

ANNUAL MEMOIRS OF THE OTANI UNIVERSITY SHIN BUDDHIST COMPREHENSIVE RESEARCH INSTITUTE

Volume 15

Studies on Epistolary Forms

Epistolary Novels by Motojirō Kajii
MURAI Hideo

3

On Samuel Richardson's *Familiar Letters on Important Occasions*
MURASE Yoriko

13

A Supplement to "Freedom of Discourse:
The Formation of Ichiyō Higuchi's *Tsūzoku shokanbun*"
ARAI Tomiyo

25

The Culture of Letter-writing in Germany and Female Letters
WATANABE Yōko

31

Epistles Written by Some Writers of the Edo Period
MIZUTA Norihisa

43

La psychanalyse en France d'aujourd'hui:
La place de Jacques Lacan dans la culture française
Juan- David Nasio(traduction : *BAMBA Hiroshi*)

53

Imagining Hell : Genshin's Vision of the Buddhist Hells as Found in the *Ōjōyōshū*
Robert F. RHODES

73

A Study on the Shintō-Ryū, a Traditional Japanese Swimming School, and Its
Swimming Form
NAKAMORI Ichirō

1

Reports

23

この何年かの社会のキーワードの一つは間違いなくインターネットであろう。インターネットの普及は、研究や教育が一つの大学の内だけで完結することを不可能にした。これから大学は、今までとはまったく違った次元で外の世界へ向かって開かれていかなくてはならない。このような課題を、「真宗総合」という名を冠した研究所はどういうに果たしていくべきなのだろうか。

本紀要には、一九九六年度の「一般研究」の成果と報告を掲載した。荒井とみよ氏を代表者とする共同研究「書簡体の研究」の論文五件と、中森一郎氏（体育学）の「神統流に関する研究」、伝承過程並びに浄法の解明に関わって、ロバートF・ローズ氏（仏教学）の「往生要集の研究」の二つの個人研究の論文を掲載し、また番場寛氏（フランス語・フランス文学）の個人研究「ジャック・ラカンにおける『愛』と『欲望』の理論的研究」からは講演報告（翻訳）を掲載した。

一九九八年三月七日、研究所の主事をつとめてくださいました安藤文雄先生が、任期を二〇日あまり残して淨土へ還えられました。先生には、主事として蓮如の御遠忌に向けて蓮如班の事業を推進する責任を担つてくださっていた最中のことであります。この後記も本来であれば安藤先生がお書きになるはずのものでした。研究所の主室で静かに書物を繙いておられ、先生の幅広い関心と誠実な研究の姿勢は、研究所に或る独自の香りを漂わせていましたように思います。

本号は、一九九七（平成9）年度内に刊行すべきでありましたが、諸般の事情により大幅に遅れましたことをおわび致します。

（雄）

大谷大学真宗総合研究所研究紀要 第15号

1996(平成8)年度研究報告

1998(平成10)年3月31日発行

編 集 大谷大学真宗総合研究所

代表者 所長 友田孝興

装丁印刷 平楽寺書店

発 行 大谷大学真宗総合研究所

〒602-0802 京都市上京区寺町通今出川上ル二丁目
Tel. 075-212-5500 Fax. 075-212-5501